

教育研修会 感想

- ▶ 自分はどうしたいのか、それにむかって自分は行動できているのかあらためて、自分の生活を振り返るきっかけになりました。共感的に話を聞いていると思っていましたが、その先にどうしていくことが大切かまで話できてきているのかなと全く意識してなかったと思います。今日のお話で学んだ事を仕事だけでなく、私生活にも活かしていきたいと思いました。ありがとうございました。



- ▶ 教育現場だけでなく自分の生き方に活かすことのできる研修で、大変良かったです。講師先生のお話は、体験談が多く、とても分かりやすい内容でした。今日学んだことを普段の生活に活かしていこうと思います。
- ▶ 「過去と他人は変えられない」という言葉はこれまでも聞いたことはありましたが、今日ほどストンと心に響いたことはありませんでした。保護者の方との関わり方で日々悩むことがたくさんあります。“伝えたことではなく、伝わったことがすべて”ということのを忘れず、自分自身の行動、印象、態度、発言すべてを反省し、受け入れてもらえる自身になれるよう気をつけていこうと思いました。大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ▶ 自分の普段の言動にも省みることがたくさんあるなと思いました。信頼関係を築くために大切な要素をたくさん学べてとてもためになりました。はじめはとても緊張していたのですが、実際に話し合いをする中で自分も心を開示していっているのを実感できて楽しかったです。
- ▶ 日々の自分の言動を見つめなおす良い機会になりました。その人の今までの道のりを思い、相手の思いに少しでも寄り添えるような接し方ができればと思います。頭では理解していても、感情的になってしまう自分に反省です。先生のエピソードを交えてのお話であったので、非常に共感しながら聞くことができました。ありがとうございました。
- ▶ 「生徒のためを思う」というのは簡単ですが、自分はまだまだ実践できていないなと反省しました。「人と関わることはすばらしい！」「自分はやれる！」と思える生徒を育てていきたいと強く思いました。ありがとうございました。
- ▶ 相手を主人公にして聴くということは、今まで聴くことは大切にしてきたつもりですが、まだまだできていないなと気付かされました。年が上だとか、経験があるというのはアドバイスできるからではなく、相手の状況が分かってあげられるということかなと感じたりもしました。
- ▶ とても温かい雰囲気でお話をして下さり、最初の「人の手は開こうと思わないと開かない」というところからはっとすることに連続でした。言われてみると当たり前の事ですが、今日はそれから再

確認して心を改めるきっかけになったと思います。子どもと話をするときの“意識の主人公”子どもを主人公としてじっくり聴くことを心がけ、それができるように、時間をつくっていきたくて思いました。ありがとうございました。

- ▶ 信頼関係を築くための聞く姿勢を学んだ。自分が今までしていたコミュニケーションの方法を見直すいい機会となった。
- ▶ この状況の中でできることをすること。自分の思っている方向に行動しているかという視点をもつこと。
- ▶ 人は聞きたいようにしか聞かない。コミュニケーションは伝わったことが全てだという言葉に留めておきたいと思います。
- ▶ 子どもたちについて言っていた「言ったやろ」という言葉を反省しています。伝わってこそコミュニケーション伝わった事が事実であることがよく分かりました。聞きたいと思ってもらえる人間関係を作っていきたいと思います。あつという間の時間でした。ありがとうございました。
- ▶ 実際に相手と実践することによって、感じることや今までの自分を見つめ直すいい機会となりました。色々な場面で人と関わることはたくさんあるので、そこで今日研修で受けた内容が少しでも実践し、良好な人間関係を築いていけるようにできたらいいと思いました。ありがとうございました。
- ▶ 相談されるとついやりきってアドバイスしがちになるが、まずは聴く！という意識が大切だと分かった。過去や他人は変えられないけど、自分と未来は変えられるときいて本当にそうだと思う。驚き、楽しみ、共感がたくさんある研修でした。ありがとうございました。
- ▶ 相手を主人公にして聴くということをしていなかった。自分の主張をすぐ通していたように思います。山を登る、ゴールを目指すことについても、そのやり方ではだめだ、あのゴールを目指すんだというだけでその登り方や、進み方を一緒に考えてやったり、手伝ってやったりという点がしっかりできていなかったと気付くことができた。とてもよい研修であった。ありがとうございました。・「コミュニケーションは伝えたことではなく、伝わったことがすべて」ということばが印象的でした。「言ったのに！」と思う事が日々あったので考えさせられました。話の聞き方も相手のこれまで生きてきた時間にまで思いを巡らせるということ、その人がそれまで生きてきた結果、今のその人になっているということも、今後人と関わっていく中で、心に留めておきたいなと思いました。参加してよかったです。
- ▶ 何事も(特に思い通りにいかなかったとき)、自分への意識を向けること。何となくはわかっているけど、相手のせいにしてしまうことがあるので、自分の言動を変えることで色々なことがいい方向に向くようにしていきたいと感じました。貴重な話を聴くことができました。今日から家庭で練習し、2学期に備えたいと思います。ありがとうございました。
- ▶ コミュニケーションのスキル、考え方の大切さ。よくないと分かっていて改善できない事の多さ。少しずつでも自分と未来を変えていくことを。
- ▶ 自分の聴きたいようにしか聞かない。伝わった事が全て。これから自分の伝え方、普段の関わり方を見直しつつ取り組んでいきたい。
- ▶ 学校でも家庭でもすぐに実践できそうな講座でした。仕事を続けていくためには家庭が大切なので、少しでもできることは何か考えていきたいと思いました。

- ▶ 自分を見つめ直すよい機会となりました。「人は見たいようにしか見ない、聴きたいようにしか聴かない」この言葉を頭に置きながらどうやったら相手に伝わるのかをかえりみながら今後の指導にかかしていきたいと思います。信頼関係を作るためのたくさんのヒントをありがとうございました。
- ▶ 「伝わった事が事実」というのは、まさにそうだと思います。「言った」「言っていない」の言い合いでケンカになったり、もめたり、相手の伝え方って本当に難しいと改めて感じました。難しいからこそやりがいがあると考え方を改めて向き合う事も大切だなと思いました。仕事や生活に大きく関係する研修でした。とてもよかったです。
- ▶ 今まで話したり、聞いたりとしてきたけれど、相手が受けとめてくれていると感じたからこんなにも話しやすく、なんだかスッキリした気持ちになれるんだと実感しました。ぜひ明日から今日のことを生かしていきたいと思いました。ありがとうございました。
- ▶ 子どもの話を聞いていなかったなあと思いました。のっとりをしていたのかもしれない。話をきいて、子ども達の見る目、関わり方をすこし、変えていかないと思ったし、コミュニケーションの意図をしっかりと意識していかないといけないと思いました。
- ▶ まず聴くこと、そして「で?」「どうなりたいの?」「少しでもできることは何?」と問い返すことを大切にして、子どもたちを「育てる人」になりたいと思いました。これまでは教える人でしたが導く人(コーチ)としての視点を大切にしたい。
- ▶ 話を聞いてもらうためには、ことから聞いたり、自分の弱い一面を出すことが必要なんだと感じました。この人を話したら聞いてもらえるように精進していきます。
- ▶ コミュニケーションは伝わったことが全て。過去と他人は変えられない、自分と未来は変えられる。「で?」と問い返す。「少しでも君にできることはない?」と問いかける等々、コミュニケーションのコツを実践と軽快なおしゃべりで教えていただき、とても勉強になりました。
- ▶ まずは相手の話を聴くことが、どれだけ大切か学ぶことができました。実際に自分の話を聴いてスッキリしました。私も身近な人で扱いが雑になりがちな人にも、しっかり心も耳も向けて話を聞いていこうと思いました。
- ▶ 講師の先生がとても魅力的で働く女性の強さを感じました。いきいきと働く、そして生きていく女性がどんどん増えてほしいと思いました。
- ▶ 自分の普段言っている言葉について考えさせられました。聞いているつもりでも相手が本当に主人公になれているのかまたどうしたいのか未来に導く言葉がけができていいのか今日の研修を生かしていきたいと思います。自分を見つめ直すいい研修でした。ありがとうございました。
- ▶ 相手の立場に立って、話を聴きまず人間関係を作ることが第一歩だということを感じました。また相手が心を開いてくれることで、こちらの言葉も受け入れてくれることを学びました。教師はどうしても偉そうに上から助言しがちですが、これから少し相手を主人公にして「聴く」ことを大切にしていきたいと思います。
- ▶ 話を聴いてもらうことのこちよさを感じました。すぐに人の話をのっとなってしまふところがあるので、いろんなところでじっくり話を聞いていきたいと思いました。「かまぼこ板1枚でも上にあがると見える世界がかわる」と言われた言葉が心に残っています。
- ▶ 聞くことの大切さを知ることができました。クラスで言いたいことが言えていない子どもにも「どうしたいの?」「どうなりたいの?」とゆっくり話をきいてあげる時間をとってあげたいと思います。

そしてほめるのではなく、その過程を道のりを認めてあげるようにしていきたいと思います。今回の研修はとても勉強になりました。ありがとうございました。

- ▶ 保護者や同じ職場の先生と話をするとき、じっくりいかなかったり無理している部分があったが、今日のコミュニケーションに対する視点(相手が 100%相手に選択させる)で対応してみたいと感じた。今日は有意義な時間をありがとうございました。
- ▶ よく相談されたときに、「うーん。難しいね。」と言ってしまっていたのですが、その言葉を言うといつも胸にモヤモヤが残る気がしていました。今日の研修で、“難しいと言うと、思考回路を停止させる”と聞き、「なるほど！そういうことだったのか！」ととてもスッキリしました。これからは、相手を主人公に考え、傾聴し、誰かの力になれる人間になりたいと思いました。ありがとうございました。
- ▶ 相手を尊重した聴き方！で「自分に少しでもできていることは？」と引き出していくことを現場でも意識して行っていきたいと思います。ありがとうございました。
- ▶ マザーズサポーターの方のお話を聞くのは2度目です。前回同様とてもためになりました。職業柄「聴く」ということには、とても意識をし、子どもたちと接することができています。(自己満足ですが)しかし1歩現場を離れるとのっとり病を発病することがあります。豊かな人付き合いをしていくためにプライベートでも意識していけたらと思っています。ありがとうございました。
- ▶ 「コミュニケーションは伝えた事ではなく、伝わった事が全て」という言葉が自分よりも年下の働く仲間が増えてきている今の職場の現状を振り返る時にとても大切なものだと感じました。いかにして“伝わるように”伝えられるか自分の行動に意識を向けることが大切だと深く学びました。
- ▶ 相手や人がどう思っているのか、具体的な場面や例を挙げて教えて頂いた伝わったことがすべてそのためにということを考えるきっかけになりました。自分の心も開き色々な方と良好な関係を築いていけたらと思いました。ありがとうございました。
- ▶ 仕事だけでなく、自分の人生を振り返ったり見つめ直したりができるとてもとても素敵な時間になりました。今日のお話を実践できれば周りの人と共に自分の心が豊かに優しくなりそうです。またぜひ喜田先生のお話を聴かせていただきたいです。ありがとうございました。
- ▶ 「聴く」「聴す」ということがどれほど大切かをあらためて学ばせていただきました。人は自分から手を開こうとしなければ手は開いてくれない。立場的に周りの人には自分が主人公で話をすることが多くなっていた気がします。今日学んだこと、ここぞという時(いつでもできればいいのですが)はしっかりと実践していこうと思います。
- ▶ 幼稚園で働いている間は、子どもたちの心に寄り添おうと心がけていますが、職員だけの時間になると、自分優先になっているところがあるなと思いました。チームとしての力を上げていくためにも、もっと聴く力をつけていきたいと感じました。それから、子ども達の進んできた道のりを見ることも忘れず、これからの保育、また生活にいかしたいと思います。ありがとうございました。
- ▶ たくさん心に残る言葉をお聞きしました。今日いただいた資料もまた見返し今後の人との関わりに大切にしていきたいと思います。
- ▶ 話上手な講師きだちゃんの話術に引き込まれました。はじめは(研修前)どんな研修？と思っていましたが、コミュニケーションの大切さ、話す方もきく方もどちらも本当に大切だと思いました。児童と向き合う時間を大切にしていきたいです。

- 児童に伝えたあとに、伝わってないことがあった時の原因がわかって自分の行動を反省しました。聞きたい！聞かないと！と思ってもらえるような教員(人)になるためには、まず子どもの話を聞いてあげられる、子どもの描く未来像のために一緒に考えられるよう努めたいと感じました。
- いかにも普段、一方的な見方で子どもを見ているか、話を聞いていうようで、都合のよいことしか聞いていないことを身にしみて感じました。まずは聴く。このことを実行したいと思います。
- 人の話を聴くって本気でできているかなと思いました。私自身がすっきりしました。
- 相手と自分を客観的にみることができるようになった気がします。どんな相手にもその人の生き方や人生があるのでそれを知りたいと思ったり、それをふまえて話をするだけで人付き合いは変わるなど思いました。私自身は今それほど悩みはありませんが、今後の参考にさせていただきたいです。
- 「たった一人とつながっていたら救われる」ということ、「相手は変えられないけれど、自分は変わる」ということ、改めて心に残りました。最後の「山口⇄東京」の話が一番心にしみました、実践できそうです。
- 活動的で楽しい研修でした。理論的基盤も分かりやすく、信頼関係を築くことの大切さが再確認できました。伝える力に感心させられました。褒めることと認めることの違い。すばらしい研修でした。